静止画の撮影

静止画撮影モード

モバイルカメラモード

V801SHのディスプレイや
サブディスプレイなどに合った
サイズで撮影可能
V801SHまたはSDメモリカードに保存
メール添付や壁紙登　も可能
連写※、装飾なども可能
（※横240×縦320ドットでは、連写はできません。）

こんなときに → メール添付や壁紙登録など、携帯電話で利用する静止画を手軽に撮影するとき

デジタルカメラモード

最大横1144×縦858ドットの
大きな静止画が撮影可能
メール添付やSDメモリカード経由で
パソコンなどに取り込み可能
DPOFに対応、V801SHで
プリントアウトの指定が可能

こんなときに → 大きな静止画のメール添付やパソコンで加工／印刷するなど、いろいろな用途に利用できる静止画を撮影するとき

- V801SHのデジタルカメラモードで撮影した画像は、DCFに対応しています。DCFは、（社）日本電子工業振興協会（JEIDA）で主として、デジタルスチルカメラ等の画像ファイル等を、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格『Design rule for Camera File system』の略称です。
  ただし、「**DCF規格**」は、機器間の完全な互換性を保証するものではありません。
- DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラで撮影した中から、プリントしたい画像や枚数などの設定情報をSDメモリカードなどの記　媒体に記するためのフォーマットです。

静止画撮影モードの機能比較

	モバイルカメラモード	デジタルカメラモード
サイズ	横240×縦320ドット 横120×縦160ドット 横120×縦128ドット 横64×縦96ドット	横1144×縦858ドット※1 横1024×縦768ドット※1 横640×縦480ドット※1
登録先	V801SHまたはSDメモリカードのデータフォルダ（ピクチャー）	SDメモリカードのデジタルカメラフォルダ（DCIM）
画質	ノーマル／ファイン／ハイクオリティ	
ズーム	横240×縦320ドット：1～3.5倍 横120×縦160ドット：1～7.1倍 横120×縦128ドット：1～7.1倍 横64×縦96ドット：1～7.1倍	横1144×縦858ドット：なし 横1024×縦768ドット：なし 横640×縦480ドット：1～1.7倍
メール添付	可能	可能※2
ファイル形式	JPEG形式（.JPG）	
登録可能数（目安）	1020ファイル※3	409ファイル※4

※1　デジタルカメラモードで撮影したときは、実際のサイズの静止画に加えて横120×縦160ドットの小さな静止画も同時に保存されます。この小さな静止画を「**サムネイル**」と言います。

※2　サムネイルまたは実画像が添付できます。（メール本文などと合わせて200Kバイトを超えるときは添付できません。）

※3　お買い上げ時の状態で、V801SHに登　したときの数です。

※4　お買い上げ時の状態で、16MバイトのSDメモリカードに登　したときの数です。

- V801SHのデータフォルダのメモリは、ムービーやアニメーション、メロディ、Vアプリライブラリなどと共用しているため、他のデータの登　状況によって、撮影（登　）できる画像数は少なくなります。
- メモリの使用状況を確認するときは、P.6-33を参照してください。

静止画のファイル名

モバイルカメラモード	撮影（登　）日時のファイル名がつきます。（例：2004年6月16日午後12時34分に撮影した場合、「04-06-16_12-34.JPG」） 登　先に同じ名前のファイルがあるときは、登　したファイル名に自動的に「~XX」（XXは2ケタの数字、英字：00～99、aa～zz）がつきます。
デジタルカメラモード	「V8010001.JPG」、「V8010002.JPG」…の順に、ファイル名がつきます。

- モバイルカメラモードで撮影した静止画のファイル名は変更することができます。（☞P.11-50）

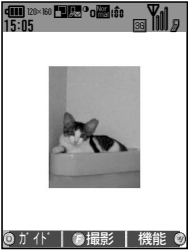
- デジタルカメラモードで撮影した静止画のファイル名は、V801SHでは変更することができません。パソコン等でファイル名を変更すると、V801SHで静止画が表示できなくなることがあります。ファイル名は変更しないことをおすすめします。

静止画を撮影する

1 **待受中にⒻを押したあと、「モバイルカメラ」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「[1]モバイルカメラモード」または「[2]デジタルカメラモード」を選び、Ⓕを押す。**

3 **撮影したい画像をディスプレイに表示する。**

- 画像表示サイズの変更：[スケジュール/メモ]（2段階切替）
- ズームの利用：(◎)（ズームアップ：画像が拡大）／(◎)（ズームダウン：画像が縮小）
  - 利用できる倍率：☞P.6-6
  - サブディスプレイに表示を切り替えると、等倍に戻ります。
- 明るさの調整：(◎)（明るい）／(◎)（暗い）

モバイルカメラの別の起動方法とモードの切り替え

- 待受画面で◎を1秒以上押すと、前回使用していたモードでモバイルカメラが起動します。（お買い上げ時には、モバイルカメラモード）
- 待受画面でサイドキーを1秒以上押して、モバイルカメラモードを直接起動するように設定することもできます。（☞P.14-6）
- モバイルカメラの各モードで次のボタンを押すと、モードを切り替えることができます。

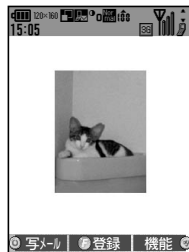
あ1	モバイルカメラモード	さ3	ムービーモード（☞P.6-17）
か2	デジタルカメラモード	た4	ビデオカメラモード（☞P.6-17）

- デジタルカメラモードで撮影した静止画は、パソコンのディスプレイのように横長の静止画になり、パソコンで確認したとき、右に90度回転した静止画となります。デジタルカメラモードで撮影するときは、V801SHを右の図のように横向きに持って撮影することをおすすめします。

4 Ⓕ（撮影）またはサイドキーを押す。

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。スモールライトが緑色で確認点灯します。

- モバイルライトを利用したときは、モバイルライト設定の内容でモバイルライトが点灯します。

■ 撮影のやり直し：操作４のあと(クリア)➡「1YES」➡Ⓕ

- シャッター音は、マナーモードを設定していても鳴ります。また、シャッター音の音量は、変更することはできません。

- シャッター音のパターンを変更することもできます。（☞P.6-25）
- 撮影サイズ設定が「240　320」以上で、表示サイズ切替が「標準」のときは、撮影前に枠が表示されています。この枠は、撮影後に消えます。

5 撮影した静止画を登録するときは、Ⓕ（登録）を押す。

- 登　中の確認メッセージが表示され、撮影した静止画が登　されます。P.6-7の操作３の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

■ メモリ不足時：☞P.6-33

6 モバイルカメラを終了するときは、(PWR)を押す。

待受画面に戻ります。

登録していない画像があるとき

終了の確認メッセージが表示されます。

- 「1YES」を選びⒻを押すと、撮影した画像を登　しないで、モバイルカメラを終了し、待受画面に戻ります。
- 「2NO」を選びⒻを押すと、モバイルカメラに戻ります。

文字やマーカースタンプを貼り付ける

モバイルカメラモードで、P.6-8の操作４のあと、次の操作を行います。

1 (✓)（機能）を押す。

2 「7テキスト貼付／マーカースタンプ」を選び、Ⓕを押す。

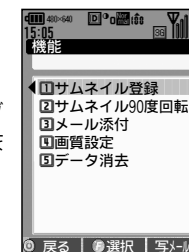
■ 以降の操作：☞P.11-27 操作２以降

サムネイルだけ登録する

デジタルカメラモードで、P.6-8の操作４のあと、次の操作を行います。

1 (✓)（機能）を押す。

2 「1サムネイル登録」を選び、Ⓕを押す。

「登録中」と表示され、サムネイルがV801SHのデータフォルダ（ピクチャー）に登　されます。P.6-7の操作３の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

サムネイルを回転する

デジタルカメラモードで、P.6-8の操作４のあと、次の操作を行います。

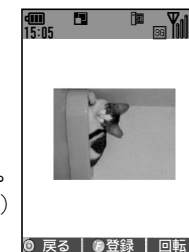
1 (✓)（機能）を押す。

2 「2サムネイル90度回転」を選び、Ⓕを押す。

時計回りで90度回転したサムネイルが表示されます。

- さらに回転するときは、(✓)（回転）を押します。
- 回転したサムネイルを登　するときは、Ⓕ（登録）を押します。

■ サムネイルの表示サイズ変更：(スケジュール/メモ)（「２倍」⇔「等倍」切替）

6 カメラ機能

静止画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前にⓋ（**機能**）を押すと、次の機能が利用できます。

ファインダー切替	サブディスプレイに表示を切り替えます。（☞P.6-22）
表示サイズ切替	画像の表示サイズを設定します。（☞P.6-25）
タイマー設定	セルフタイマーを設定します。（☞P.6-20）
モバイルライト設定	モバイルライトの点灯時間とカラーを設定します。（☞P.6-23）
連写設定※1	連写モードや連写スピードを設定します。（☞P.6-13）
フレーム設定※1	画像にフレームを設定します。（☞P.6-11）
撮影サイズ設定	撮影する画像のサイズを設定します。（☞P.6-26）
シャッター設定	シャッター優先／暗所撮影優先を設定します。（☞P.6-27）
シャッター音設定	撮影時のシャッター音を設定します。（☞P.6-25）
画質設定	画質を設定します。（☞P.6-27）
登録先※1	静止画の登　先（V801SH／SDメモリカード）を設定します。（☞P.6-29）
データ消去	V801SHまたはSDメモリカード内の静止画を消去します。（☞P.6-33）

※1　モバイルカメラモードで利用できます。

撮影直後（画像登録前）

静止画の撮影直後（画像登　前）にⓋ（**機能**）を押すと、次の機能が利用できます。

■モバイルカメラモード

表示サイズ切替	画像の表示サイズを設定します。（☞P.6-25）
画質設定	画質を設定します。（☞P.6-27）
画像加工	撮影した静止画を加工します。（☞P.11-28〜P.11-31、P.11-33）
登録先	静止画の登　先（V801SH／SDメモリカード）を設定します。（☞P.6-29）
メール添付	撮影した静止画をメールに添付します。（☞P.6-34）
データ消去	V801SHまたはSDメモリカード内の静止画を消去します。（☞P.6-33）
テキスト貼付／マーカースタンプ	静止画に文字やマーカースタンプを付けます。（☞P.6-9）

●連写モードのときは、表示される内容が異なります。

■デジタルカメラモード

サムネイル登録	サムネイルだけを登　します。（☞P.6-9）
サムネイル90度回転	サムネイルを90度に回転して表示します。（☞P.6-9）
メール添付	撮影した静止画をメールに添付します。（☞P.6-36）
画質設定	画質を設定します。（☞P.6-27）
データ消去	V801SHまたはSDメモリカード内の静止画を消去します。（☞P.6-33）

フレームを付けて撮影する

モバイルカメラモードで利用可能

●ボーダフォンライブ！などで入手した画像（透過PNG形式の画像）も利用できます。
●連写モードで撮影すると、すべての静止画にフレームが付きます。
●モバイルカメラを終了すると、フレームは「OFF」（解除）に設定されます。
●登　済みの静止画にフレームを付けることもできます。（☞P.11-31）

1 モバイルカメラモードで、Ⓥ（機能）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2 「6フレーム設定」を選び、Ⓕを押す。

3 あらかじめ登録されているフレームを利用するとき

1「1固定フレーム」を選び、Ⓕを押す。

2 利用するフレームを選び、Ⓕを押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

フレームの変更：◎（前へ）／Ⓥ（次へ）

3 Ⓕを押す。

フレームが設定され、モバイルカメラモードに戻ります。

●撮影サイズ設定が「64　96」のときは、固定フレームを付けて撮影できません。また、固定フレームを付けている場合、撮影サイズ設定を「64　96」にすると、フレームは解除されます。

オリジナルフレームを利用するとき

1「2オリジナル」を選び、Ⓕを押す。

データフォルダの画面が表示されます。

2 フォルダを選び、Ⓕを押す。

●利用できない画像のファイル名は、グレーで表示されています。

3 利用する画像を選び、Ⓕを押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

フレームの変更：◎（戻る）➡「2オリジナル」選択➡Ⓕ➡フォルダ選択➡Ⓕ➡画像選択➡Ⓕ

4 Ⓕを押す。

フレームが設定され、モバイルカメラモードに戻ります。

●撮影サイズ設定が「240　320」のときは、横120×縦160ドットよりも小さいフレームを選択すると、フレームは拡大して表示されます。

フレームを解除するとき

「3OFF」を選び、Ⓕを押す。

フレームが解除（OFF）され、モバイルカメラモードに戻ります。

静止画を連続して撮影する

モバイルカメラモードで利用可能

撮影前に連写モードを設定しておくと、４枚または９枚の静止画を連続して撮影することができます。撮影した静止画は、連写画像（４枚または９枚の静止画＋分割画像）として登　されます。（撮影サイズ設定が「240　320」のときは、連写設定は利用できません。）

●連写モードでは、１枚目のシャッター（Ⓕまたはサイドキー）を押すと、あとは一定間隔で自動的に３回または８回撮影されます。自動的に撮影される間隔（連写スピード）を設定することもできます。また、ご自分で４回または９回シャッターを押す、「**マニュアル**」に設定することもできます。

●連写画像から１枚の静止画を選択して登　したり（☞P.11-35）、メールに添付して送信する（☞P.6-34）こともできます。また、指定した静止画を簡単アニメにすることもできます。（☞P.11-13）

ディスプレイ

●通常のモバイルカメラモードのマーク表示については、P.6-3を参照してください。

1 枚数表示

〜：右下の数字は、連写枚数を示します。また、左上の数字は撮影済みまたは表示中の枚数を示します。

：分割画像を確認中に表示されます。

※９枚連写のときは、「」〜「」が表示されます。

2 連写モード表示　※（　）内はサブディスプレイ

（4）：４枚連写ON／（9）：９枚連写ON

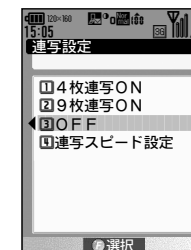
3 連写スピード表示

：速い／：普通／：やや遅い／：遅い／：マニュアル

連写モードを設定する

1 モバイルカメラモードで、㋖（機能）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2 「5連写設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1４枚連写ON」または「2９枚連写ON」を選び、Ⓕを押す。

連写モードが設定され、モバイルカメラモードに戻ります。

（連写モードマーク点灯：☞P.6-12）

■ 連写モードの解除：「3OFF」選択➡Ⓕ

連写スピードを設定する

１枚目のシャッターを押したあと自動的に撮影される間隔（連写スピード）を、４段階で設定することができます。また、ご自分で４回または９回シャッターを押す「**マニュアル**」に設定することもできます。

●お買い上げ時には、「**普通**」に設定されています。

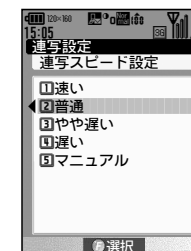
●ここで設定した内容は、モバイルカメラを終了しても保持されます。

●セルフタイマー（☞P.6-20）を設定しているときは、「**マニュアル**」は設定できません。

1 モバイルカメラモードで、㋖（機能）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2 「5連写設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「4連写スピード設定」を選び、Ⓕを押す。

4 設定する連写スピードまたは「5マニュアル」を選び、Ⓕを押す。

連写スピードが設定され、連写設定の画面に戻ります。

●連写スピードを「**速い**」「**普通**」にしているときに、暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。

●連写スピードを「**速い**」にして連写撮影すると、撮影と撮影確認音が同期しないことがあります。

●モバイルライト点灯時は、連写スピードが遅くなることがあります。

連写モードで撮影する

あらかじめ、連写モードを設定しておいてください。（☞P.6-13）

1 撮影したい画像をディスプレイに表示させ、Ⓕ または サイドキーを押す。

1 枚目の静止画が撮影されます。このあと、一定間隔おきに、残りの回数分の画像が順次撮影されます。

- 連写の中止：Ⓥ（**停止**）
  - ■中止前に撮影した枚数分の連写画像の登　：上記のあとⒻ
- 連写の中止（マニュアル時）：◎（**取消**）➡「①YES」選択➡Ⓕ➡途中まで撮影した画像は消去

手動（マニュアル）で撮影するとき

- 1 枚目の静止画を撮影したあと、同様に残りの回数分シャッター（Ⓕまたはサイドキー）を押します。

2 連写が終了すると、分割画像が表示される。

- 連写画像内の静止画の確認：◎
- 連写画像内の静止画の登　：◎（画像選択：分割画像も可能）➡Ⓥ（**機能**）➡「①表示画像登録」選択➡Ⓕ
- 連写画像内の静止画のメール送信：◎（画像選択：分割画像も可能）➡Ⓥ（**機能**）➡「③表示画像添付」選択➡Ⓕ➡VGSメール送信操作（☞ⓄP.3-3）

4 枚連写の場合

3 撮影した連写画像を登録するときは、Ⓕ（登録）を押す。

分割画像と設定した回数分の静止画をまとめた連写画像がV801SHのデータフォルダ（連写）に登　されます。（SDメモリカードに登　することもできます。：☞P.6-29）

- 連写画像を登　したあとも、連写モードのままでモバイルカメラモードに戻ります。